

兵庫教区教務所発第 355 号
2022（令和 4）年 11 月 24 日

親鸞聖人御誕生 850 年・立教開宗 800 年慶讃法要
兵庫教区・神戸別院推進委員 様

親鸞聖人御誕生 850 年・立教開宗 800 年慶讃法要
兵庫教区法要事務所長
松 本 隆 英



兵庫教区・神戸別院 親鸞聖人御誕生 850 年・立教開宗 800 年慶讃法要
修行期日決定について

拝啓 慈光のもと、ご健勝にて教区活動推進にご精励のこととお慶び申しあげます。
今般、標記慶讃法要について、推進委員会常任委員会（11 月 21 日開催）にて修行期日が決定いたしましたので、その他関係事項と併せてご報告させていただきます。
つきましては、下記内容をご確認いただき今後の具体的内容に関する協議検討にご協力くださいますようお願いいたします。

記

1. 兵庫教区・神戸別院慶讃法要について（法要行事基本要綱より要約）

親鸞聖人御誕生 850 年・立教開宗 800 年慶讃法要をお迎えするにあたり、ご消息にお示しの「み教えに生かされ、いよいよお念仏を喜び、すべてのいのちあるものが、お互いにこころを通い合わせ生きていけるような社会の実現」をめざし、地域性や特色を反映・発揮した教区・別院の慶讃法要を修行いたします。

法要の修行については、

- (1) 法要行事は 2024(令和 6)年 12 月までの間に実施。
- (2) 依用する作法は、教区において選定する。
〈例〉新制 御本典作法、正信念仏偈作法（第二種：親鸞聖人御誕生 800 年・立教開宗 750 年慶讃法要の際に制定）、宗祖讃仰作法
- (3) 布教は、特命布教として宗派より特命布教講師が派遣される。
- (4) 「私たちのちかい」を唱和する。
- (5) 実践運動・重点プロジェクトに関する取り組みや SDGs がテーマの社会活動、離郷門信徒のつどいの奨励など、地域性や特色を反映・発揮した協賛行事。

上記を踏まえ、常任委員会にて法要期日・法要会場・協賛行事について次の通り決定いたしました。

2. 法要期日について

法要期日について、推進委員会アンケートで希望を伺ったところ、本願寺の法要前後（令和４年後半・令和５年後半）と令和６年の時期で、ほぼ同じ割合となりました。

その中で、具体的内容を検討する期間や御誕生 850 年法要の意味から、令和６年の５月に修行いたします降誕会時期に併修する方向で協議いたしました。

また、委員の教区役職が前年度の令和５年度で任期満了となる場合については、推進委員再任も考慮させていただくことを協議いたしました。

つきましては修行期日を以下の通り決定いたしました。

法要期日 2024（令和６）年５月１６日（木）～１９日（日）の４日間

3. 法要会場について

法要の会場について、推進委員会アンケート結果とオンライン公聴会で聴取した意見に、広域な兵庫教区でより多くの方が参拝できるよう要望する声がありました。

そのため複数の法要会場で修行する意見もありましたが、法要内容を考慮した結果、メイン会場は神戸別院とする方向で協議し、また広域な兵庫教区でより多くの方へのご縁をいただくよう、これまで構築してきたオンラインシステムを利用することも協議いたしました。

つきましては法要会場を以下の通り決定いたしました。

法要会場 原則として本願寺神戸別院を法要会場とする。
ただし、オンラインシステムを利用した参拝も可能とする。

4. 協賛行事について

協賛行事については、今後の社会の中で浄土真宗が受け入れられるために現代人の意識と教団の乖離をどうするかを考える必要があるのか、また教義理解の方向性が人々の生きる指針や支えになり得ていないと懸念される現代から、これからの浄土真宗の大切な実践的信仰活動を探る必要があると考える。

そのため、立教開宗 800 年を機会に問題提起となるよう、教区・別院慶讃法要のお待ち受け行事とする協賛行事開催を協議いたしました。

つきましては協賛行事を以下の通り決定いたしました。

協賛行事 慶讃法要とは別日により多くの方が参加できる会場を検討したうえの講演会・シンポジウム等の行事を開催する。

追って、上記決定した内容について、今後教区内寺院へご通知させていただきます。

以 上